

注意：日病薬精神科薬物療法認定講習会の単位申請 をご希望の先生方のみ、ご回答ください。

【確認テスト】

以下の6つ文章のうち、間違っている文章を2つ選び、下記のメールアドレスまで、回答番号と共に、所属（勤務先）、氏名、日病薬会員番号を添えて、ご送信ください。回答期限は12月13日（月）までとさせていただきます。

- ① 双極性障害の躁病エピソードでのアリピプラゾールの初回投与量は、24mgである。
- ② ブレクスピプラゾールは、主に腎排泄で、肝代謝酵素の影響を受けない。
- ③ SDAM（serotonin activity modulator）とは、ドパミンD2受容体パーシャルアゴニスト作用、セロトニン5-HT1A受容体パーシャルアゴニスト作用とセロトニン5-HT2A受容体パーシャルアゴニスト作用の3つの作用をいう。
- ④ 過剰な抗精神病薬投与は、DSP（過感受性精神病）を引き起こす。
- ⑤ ベンゾジアゼピン系薬物の処方割合は、加齢とともに増加する。
- ⑥ D2受容体拮抗作用と他の受容体拮抗作用を併せ持つオランザピンは、車で例えるなら4WD（4輪駆動）である。

回答送信先 メールアドレス：k-furukawa1@kuh.kumamoto-u.ac.jp 古川公美子 宛